
俺から始まる変な日常

管理局の黒い天使

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

俺から始まる変な日常

【Nコード】

N9776L

【作者名】

管理局の黒い天使

【あらすじ】

この俺 尾崎 瞬はある日黒いノートを拾った、日神様の間違えで死んでしまった、神様は俺を転生させると言っているが…
注）ネタバレくまくりの話です。

死ぬ？転生？神様？（前書き）

初めてだから許してくれ。

死ぬ？転生？神様？

突然だが今俺の目の前に黒い鉄球が迫ってきている…なにこれOK
まずいろいろ確認しよう。

俺の名前は 尾崎 瞬（21）もう一度学生時代を楽しみたいN
EETだ。まで、その奴、携帯を片手に後ろに下がっていく俺
は別にロリではないぞ21歳だくつつけて読むなよ俺だって21歳
になりたくなかったさ。

今日も朝の散歩に行ったんだ。そしたら黒いノートを持ったんだ。

「これは…デ ノート！！これで俺は新世界の…」そうだなそんな事
を考えながら家に帰ろうとしたんだ。そして今の状況：

「ってこのノートの所為じゃん！てか同じデス ートでも持ち主が
死ぬじゃん！」

俺に鉄球が当たる寸前、俺は言わないといけない台詞が頭によぎっ
た。

「我が生涯に一片の…」

AM 3:27 俺は死んだ。

気がつくと俺は辺り一面真っ白な所にいた。

「ここは…」

よく周りを見渡すとベビーカーが一つぽつんとあった。

「何故ベビーカー？」

中を覗いてみるとサングラスをかけてタバコをくわえている赤ん坊
がいた。

『おうっガキすまん間違ってお前さんを死なせてしまった』

赤ん坊にガキって言われちゃったよ。っか間違いで殺される俺っ
て…

『つー訳でお前さんを転生させようと思うんだがどんながいい？』

「えっ俺で選べんの？なら学園で生活したい」

『ふーんまあいいや学園なわかった。じゃあ少し変な所だがなかなか楽しい所だまあ気ままにやれじゃあな』

「は？」

俺の足下にいきなり黒い穴が空いた。

「ひでぶーーー」

死ぬ？転生？神様？（後書き）

次回は何か友達が出来る予定。

新世界？ 罌？ 友達？ (前書き)

まあとりあえず書いてみた

新世界？罌？友達？

…今俺は悩んでいる。ん…何故か？それは…今すんごい高さからパラシユートなしでスカイダイビングしてるからさ！

「うぎやあああー」

とりあえず叫んでみた。

『聞こえるかいスーク』

神（？）から頭中に通信が入った。

「なんだオタン」

『空の気分はどうだい？』

「最高にハイってやつだ！！」

『まあ後は頑張れ』

「えっ助けてくれないの？」

『帰って寝る今日はしんどい』

「ふざけんな！」

『ああそうだ、お前さんにいくつか魔法っばいの使える様にしたから』

「まじすか！」

『まあ一つだけ魔法っばいの教えてやるから他のは自分で見つけろ、後このよくわからない臭いがする杖あげるから自分で何とかしろ』

「なら早く教えるこの芋虫が」

『口悪いな、まあいい、まず右手を握りしめて今必要とするものを想像する』

俺は右手を握りしめて想像した。

『以上、後は頑張りな』『それだけかよ!』

そして俺は一本の木にぶつかった…

その後、彼の行方を知るものは誰もいなかった…

って俺死んでないよ! まあ変な縄の罠に引っかかって身動きとれな
いけど。つーかどうしようかこれかそんな事を考えていると

? 『おう、誰か俺の罠に引っかかってんな。』

木の下に学生服を着た短髪の男が立っていた。

瞬「すまないが助けてくれないか?」

? 「いいぜ、助けてやるよ。」

瞬「助けてくれてありがとう」

？「俺は 杉並 ともや 君は」

瞬「俺は 尾崎 瞬だ」

杉並「見たところ君は転入生かな？」

瞬「ああそうだ」

杉並「なら寮まで送ろうか？」

瞬「ああ頼むよ」

そして俺達は寮に向かって歩き出した。

新世界？ 罌？ 友達？ （後書き）

一回書いたけど間違えてけしちまったよー

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9776/>

俺から始まる変な日常

2010年10月10日04時03分発行